

危険誘発体感装置

セーフマスター

ソリッドレイ研究所



危険誘発体感装置

遭遇するとケガをするような
通常では体験できない事象

「自分事」として錯覚体感できる
VR機器の総称

視線誘導、意識誘導などで
意図的に状態を作り出すこと

- ・ 早稲田大学、三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社との共同特許(特許第4906397号)
- ・ 早稲田大学との共同特許(特願2020-098975)

開発・販売：株式会社ソリッドレイ研究所

監修：早稲田大学 河合隆史教授(博士(人間科学), 認定人間工学専門家)

危険誘発体感装置「セーフマスター」の特長

- ・ **VR技術**により、自分の手が事故に遭う**錯覚**をリアルに体験することができます。
- ・ 「CGの手」が「自分の手」に一致して実寸大表示され、**クロスモーダル現象**により錯覚・認識した手が思った以上に危険な箇所に近づき被災してしまう、という効果を利用しています。
- ・ 箱型の筐体に必要な機器をすべて収めており、煩わしい設定なく、**ボタン一つで起動・終了**を行う事ができます。
- ・ 筐体にHMD（ヘッドマウントディスプレイ）が固定されているため、通常のVRシステムに比べ、**HMDを装着する手間がなく、安定した映像提示を実現**しています。
- ・ **人間工学に基づいた設計**により、自然な作業姿勢で体験できます。
- ・ 体験者の身長に合わせて**接眼部（HMD）の高さを変更**（身長 160cmまたは 170cm）できます。

3つの災害事例コンテンツ

清掃編 ～巻き込まれ災害～



金属プレス編 ～挟まれ災害～



液抜き作業編 ～被液災害～



想定用途

- ・ 製造現場における労働災害防止のための教育研修
- ・ 過去の災害の追体験(労働災害防止啓発活動等)
- ・ 製造の組立工程・手順などの教育
- ・ 職場の達人の技を体験・習得できる技能伝承
- ・ 手術などのシミュレーション
- ・ アミューズメントへの応用

オプション

お客様用オリジナルコンテンツ/お客様用オリジナルデバイス

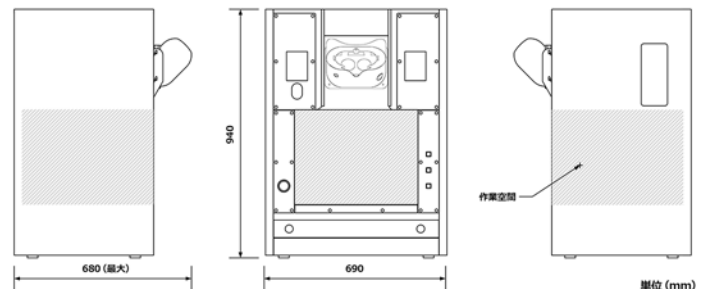
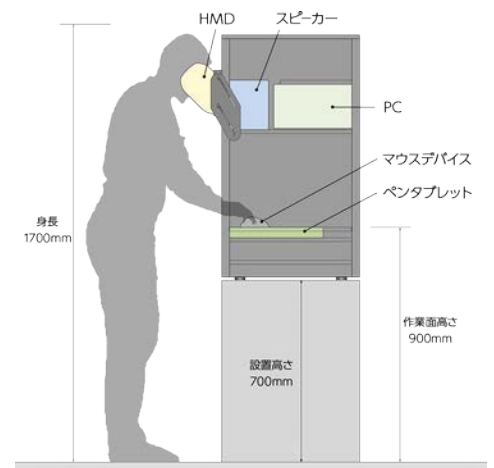
- ・ 切創対応コンテンツ/デバイス
 - ・ 巻き込まれ対応コンテンツ/デバイス
 - ・ 感電対応コンテンツ/デバイス
- など（お客様のご要望にお応えします）

システム構成

- ・ ハードウェア：制御・描画PC、HMD、ペンタタブレット、マウスデバイス、ス
- ・ 基本ソフト：**オメガスペース**（自社開発VR専用ソフトウェア）

各種スペック

- ・ 筐体サイズ：W690mm×D680mm（最大）×H940mm（※接眼部の突起）
- ・ 本体重量：45kg
- ・ 電気容量：700W
- ・ 動作環境条件：温度10～35℃、湿度20～80%
- ・ 体験に必要なスペース：W1000mm×D1500mm



お問い合わせ

開発・販売
株式会社ソリッドレイ研究所

ソリッドレイ

検索



製品URL